



横井弘三 お猿の楽園

新規収蔵品を中心に
梅野記念絵画館収蔵品展

2020年4月12日(日)～6月21日(日)

開館時間 9:30～17:00 (入館 16:30 まで)

休館日 月曜 (祝日の場合翌日)

入館料 600円 (高校生以上) 団体割引 (15名以上 500円)

身障者割引 (その介助者1名割引あり)、学校利用減免あり

東御市梅野記念絵画館・ふれあい館

〒389-0406 長野県東御市八重原935-1 TEL 0268-61-6161

このたび、当館のコレクションにご協力いただきました多くの皆様に感謝の意を表し、令和元年度寄贈作品を中心としたコレクション展を開催いたします。

令和元年度は河野扶、横井弘三、須藤美玲子の3作家の作品を寄贈頂きました。これらの寄贈は当館で開催された「壁の意思を聞け 河野扶展」や「異端の天才横井弘三展」、常設展示されている菅野圭介の作品がきっかけですが、寄贈者の方々の当館への信頼と評価の顕れと受け止めております。

今回はご寄贈いただいた作品と近年あらたにコレクションに加わった作品を中心に約 55 点を紹介する形で展示いたします。この展示は、当館が所蔵するコレクションの中から、寄贈作品をまとめた形で紹介する初の機会となります。ぜひご来館ください。



横井弘三 島のおてら

横井弘三

1889年長野に生まれる。二科展に出品し、最後は故郷長野に戻り一水会会員として76歳で亡くなる。最後の弟子の尾崎誉様から寄贈をいただきました。



山本 鼎 晩秋



河野 扶 ローマ遠望

河野 扶

1913年宮崎県に生まれる。独立美術協会会友となり、その後退会し日本美術家連盟会員となる。ご遺族から独立美術協会時代の作品を2013年寄贈いただき、又初期からの作品を寄贈いただきました。



安藤信哉 梅花



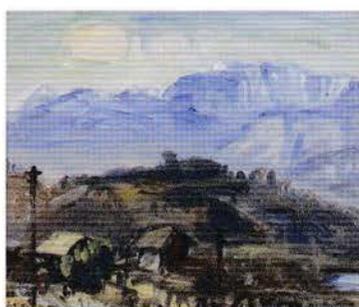
須藤美玲子 卓上静物

須藤美玲子

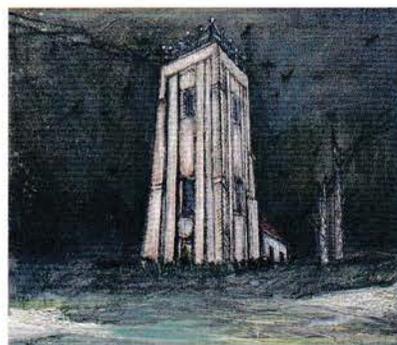
当館の重要な作家菅野圭介の3番目の妻であり、菅野の死後2ヶ月足らずで後を追ひ、亡くなりました。現在、残っている唯一の貴重な作品を野原宏様から寄贈いただきました。



牧野義雄 雨のスローン広場



中川紀元 仙丈ヶ岳



堀内康司 鴉の舞う風景



佐藤利平 農家の一隅



冬青小林 信楽壺